

ともしび

第65号 光峰苑だより

社会福祉法人 ともしび会

秋田市湊川字鶴木台65番地3

TEL 018-868-1188代

FAX 018-868-1189

www.kohoen.or.jp

発行責任者 諸岡 武夫

鬼は外、福は内！ 福豆食べてコロナ退散！！



両手に花ならぬ、両手に鬼！？少し緊張しながらも微笑みのピース！



今年もご利用者、職員共に新型コロナウイルスに打ち勝つべく、節分の豆まきを行いました。「鬼は外、福は内」威勢のいい掛け声のもと豆まきが行われ、無事に鬼退治完了しました。1日でも早い終息を願っております。

節分は「立春」の前日にあたり、立春は暦の上で春が始まる季節のことです。ですので節分は冬の終わりの日と、翌日から新しい季節が始まる区切りの時期となります。そのため邪気や悪いものを落として、新しい年に幸運を呼び込むことを目的に、節分という行事が日本各地で行われてきたといわれています。

節分で笑顔に



季節の行事をご紹介します！！



9月には、光峰苑グループでの二大イベントの一つである敬老祭が行われ、敬老の日に合わせて各事業所とも日頃の感謝を込めてお祝いさせていただきました。



挨拶とともに盛大にスタート！



オリンピックにかけた「光」リンピックも開催！



山本リンダ隊も登場！



感謝状の贈呈で涙する場面も…

特養光峰苑



大相撲鶴木台場所が開催！

ケアホテル鶴木台



式典ではご長寿のお祝いを。

特養ほとこの



熱い取り組みの結果はいかに！？



長寿を記念して「縁起物釣り」



ブッシュドノエルも一緒に



サンタとツーショット！

クリスマス



新春を感じる華やかなお膳



福笑いは得意です(笑)

お正月



特養改築工事も 順調に進行中



地盤の上に安定して建築できるようにするための基礎杭打工事も開始。



現在、「特別養護老人ホーム光峰苑移転改築工事」も順調に進んでおり、11月30日に地鎮祭を執り行うことができました。

当日は晴天にも恵まれ、地鎮祭には施工業者や地域の関係者にもご出席していただき、肅々とした雰囲気のもと儀式は進められました。

最後には工藤理事長から、移転構想から着工に至るまでの6年間の熱い思いと感謝の言葉に加え、これからの工事にあたり引き続き協力を頂きたい旨を述べられました。

今後もご



晴れ晴れとした空のもとで、厳粛に執り行われました。



利用者、ご家族や地域の皆様、工事関係者の皆様からのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



鉄筋の配筋状態・かぶり厚などの調査を実施。



冬期も休むことなく工事は継続中です。

新人職員紹介



佐々木 あゆ
管理栄養士



杉谷 瑞穂
管理栄養士



佐々木明日美
看護師



齊藤 春奈
看護師



松川 優子
介護士



近藤 瞳
介護士



佐藤 莉奈
介護士



竹村 直子
高齢者生活相談員



山田 久男
設備管理



大野 悟
設備管理



鈴木 久美子
介護補助

ともしび会では、今年度も多くの職員を採用し、利用者の皆様の日々の生活を支えてまいります。これからも快適で安心した生活が送れますよう、明るい笑顔で頑張りますので、よろしくお願いいたします。



担当 三浦
TEL 018-868-1188

現在特養光峰苑の改築も進む中、新たな施設で心機一転し働きたい方がいましたら、是非お気軽にお声掛けください。

施設長に厚くお礼申し上げます！
新たな施設「種」張りの喜びが
私たちともしび会では社会福祉に携わる皆様を財産と考えています。働きやすい職場として、育児介護・看護休暇の取得を積極的に勧め、これまで多くの実績を残してきました。職員訓練において、マニュアルや内部研修を用いて指導に加え、外部研修を通じた職員全体のスキルアップを図っています。また、資格取得支援制度により試験日等の有給取得や、取得時の祝い金の支給を行っております。



自然に感謝をし春をお迎える季節です。新しい季節を目の前に控え、新年度でのさらなる飛躍を目指したいですよね。(木元)



光峰苑 広報委員

編集後記

感染症拡大や諸外国での戦争など暗いニュースが多い昨今ではありますが、窓の外に目を向けると少しずつ春の訪れを感じます。3月は和暦で「弥生(やよい)」といえますよね。草木が「弥生い茂る(やおいしげる)月」だとされています。厳しい冬を耐えてきた食物や生き物たちが、自然に感謝をし春をお迎える季節です。新しい季節を目の前に控え、新年度でのさらなる飛躍を目指したいですよね。(木元)